

令和２年度 環境省＆TABETE “No-Foodloss!”Youth Action Project
公募要領

### はじめに

国連の持続可能な開発目標（SDGs）では、小売・消費段階における食料廃棄を半減させることが目標として定められました。また、国内でも家庭や事業活動に伴い発生する食品ロスを2030年までに2000年度比でそれぞれ半減することが目標として掲げられています。

令和元年５月に成立した食品ロスの削減の推進に関する法律（令和元年５月法律第19 号）では、食料の多くを輸入に依存する日本にとって、食品ロスの削減は真摯に取り組むべき課題であり、国民各層がそれぞれの立場で主体的に取り組むことが重要とされており、今後、食品ロスの削減に向けて、より一層取組を強化していく必要があります。

そこで、環境省では、食品ロスの削減につながる活動や事業に取り組みたい全国の学生を募集し、その取組の実現を応援するプロジェクトを開催します。

### プロジェクトの概要

参加者には、自らの周辺地域において、大学や地元自治体、地域の事業者等と連携して取り組んでみたい食品ロス削減のための活動や事業のアイデアを検討し、必要に応じて連携先との意見交換等も通じて、企画・事業内容のブラッシュアップを行い（事業内容に応じて、可能な場合は実施まで行う）、最終報告会（行政や事業者も参加）でその成果を発表していただきます。

検討にあたっては、食品ロス削減の第一線で取り組んでいる事業者や有識者、自治体担当者等がメンターとなって、意見交換・助言の機会（メンタリング）を設けます。

### 応募対象

学生の方（※）を対象とします。地域での活動を行う観点から、複数名からなる団体での応募を基本とします。人数は活動内容に応じて設定いただくものとします。

※大学、大学院、短期大学、専修学校等の学生

### 応募条件

・食品ロス削減に向けた取り組みを考え、実行する意欲があること

（食品ロス削減に向けた具体的な活動・事業・施策のアイデアがあることが望ましい）

※例えば、次のような方が対象になります。

・食品ロス削減の新しいアイデアを実際に試してみたい

・他地域で実施されている取組を応用して、自分の地域で取り組んでみたい

・すでに自ら始めている取組をさらに発展させたい

### 募集プロジェクト数

５プロジェクト程度を予定しています。

### 実施スケジュール（予定）

10月下旬　　　キックオフイベントの開催（食品ロス削減に最前線で取り組む事業者・行政等による講演・意見交換）

　　　　　　　　　アイデアの検討・ブラッシュアップ

 ※事務局で適宜相談を受け付けます

11月下旬頃 中間報告会（メンターへの進捗報告・意見交換）

アイデアの検討・ブラッシュアップ

 ※事務局で適宜相談を受け付けます

1月初旬 最終報告会の開催（メンター及び関係者（行政（国、自治体）、事業者等）にプレゼン・意見交換）

※キックオフイベント及び最終報告会は代表者１名のみの参加でも構いません。オンラインでの開催を予定しています。

※あらかじめインターネットに接続されたPCやタブレット等（カメラ、マイクを含む）の御準備をお願いいたします。

※詳細は、対象者に追ってご連絡します。

### 参加費

無料

※その他実施にあたって必要となる経費（オンラインイベント参加に必要な通信料等）については、参加者各自で負担していただくことを基本とします。

### 応募方法等

（１）応募方法

「環境省＆TABETE “No-Foodloss!”Youth Action Project応募様式」（以下「応募フォーム」）を作成し、下記応募先までEメールにてご応募ください。

応募多数の場合は、応募用紙の記載内容をもとに、以下の観点を踏まえて選定します。選定結果は、環境省ホームページに掲載します。

・アイデアが具体的であること（スキーム、関係者や想定される課題の把握　等）

・実現可能性があること（事業性、継続性　関係者の協力の見込み　等）

・汎用性のある取組であること

・効果を高めるための工夫が見られること

（２）公募期間

令和２年９年１４日（月）～１０月５日（月）

（３）応募先

三菱UFJリサーチ＆コンサルティング株式会社

持続可能社会部（俵藤、松岡、加山）

Email：shokuhin3r@murc.jp

（４）問合せ先

　　環境省環境再生・資源循環局総務課リサイクル推進室

　　担当：前田

　　所在地：〒100-8975　東京都千代田区霞が関１-２-２

TEL：03-3581-3351（内線7895）

三菱UFJリサーチ＆コンサルティング株式会社（本プロジェクト事務局）

持続可能社会部（俵藤、松岡、加山）

Email：shokuhin3r@murc.jp

※可能な限りEmailでのお問合せをお願いいたします。

TEL：03-6733-4955

### 主催（実行委員会）

環境省、株式会社コークッキング（TABETE運営）

### 協力

メンターとして以下の方々にご協力いただきます。

石川　雅紀 神戸大学大学院経済学研究科　名誉教授

関藤　竜也 株式会社クラダシ　代表取締役社長

関根　健次 ユナイテッドピープル株式会社　代表取締役

平井　巧 一般社団法人フードサルベージ　代表理事　CMO

横尾　祐介 クックパッド株式会社　コーポレートブランディング部 部長

※その他、食品ロス削減に最前線で取り組む方々が参加予定。

### 注意事項

※参加される方には、事前に、参加に当たっての遵守事項に関する誓約書を提出していただきます。詳細は参加される方に御連絡します。

※５プロジェクト以上の応募があった場合は、環境省・株式会社コークッキングで選定を行います。選定を行った場合において、個別のお問合せには応じられませんのでご了承下さい。

※中間報告会及び最終報告会のプレゼンテーション資料の著作権については、応募者に帰属するものとします。ただし、応募の取組成果やプログラム参加中の映像・写真を主催者が広報・PR等で使用をする場合、主催者の判断で使用できるものとします。応募者は応募の時点で、この条件をあらかじめ許諾したものとみなします。また、その他の目的で使用する場合には双方協議するものとします。

※最終成果物については、環境省ホームページ等で公表させていただきます。

※ご提供いただく個人情報は、本プログラムの運営業務、参加者への連絡、報告書作成など、必要な場合に限り使用します。